

All right. So. This is all I'd like to do as lesson to give you more chances for  
 your surely real amelioration. 了りやうじく-いん I'd like to thank you very much as a token of my  
 great appreciation. Because without any of hesitation, you're ready to do anything  
 you're trying yourself to reach ultimate cultivation. I feel meaningful to give  
 you all the time lessons here in this sanctuary. It is no exaggeration to say that,  
 This is my utmost cordiality. 真心 to teach a deluge of intellectual and sensible  
 matters. for the benefit of a conscientious lady here in this sanctuary  
conscientious 良心的. 良心.  
 open to the people. I surely value your persistent lucubration highly.  
 What you're doing here is right. How you delicately study a lot of things  
 here in this sanctuary affects how you live well in the future.  
 How you're studying here, how you're following those pieces of my spirituality  
 upgrades your elegance gradually.  
 Then we shall finish our lesson now. I'm very much obliged to you from the  
 bottom of my heart. Thank you very much.

(記)

さて、それでは、あなたが確かに、真の改善改良を成す為の機会と守る講義はここで  
全くと打つ。私の感謝の証として、ありがとうを述べたいと思ふ。なぜなら、向うためらも  
たし、あなたは、自ら究極の洗練に到達する為、自分をかきたる為、何でもしようとする  
準備がある。私はこの聖域においてあなたに講義を予える事にも意義を感じて居る。  
あなたの誇張もなく、沢山の知的、繊細な事柄を教える事は私の最大の真心です。  
そして、この行為は、人々の開かれた聖域において、良心のある女性の為に行なわれています。  
あなたのため、研鑽を高く評価して居る。あなたが成している事は正しい事です。こゝで  
たくさんの事柄をあなたが、どよほと、繊細に学ぶが、将来、あなたが、どの様に  
よ人生を歩んでいかれる事に影響する。

こゝで、鬼強し、私の精神を現わす、こちらの教材に従い、学んでいく事、あなたの  
エガースが、徐々に高まってくる。

それでは、レッスンを終わります。

心の底から、誠にありがとうございました。ありがとうございました。

(感じたり、考えたり)

先生が、毎回、講義の最後におられる。closing statementには、どのような意味があるのか、改めて考えました。

・closing statementで伝えたいと思っているメッセージは、

- ・一般の会話では「階」が異なる。エレガントな英語とは何か、という奥付け、
- ・そこに内在するものは、イントネーション、リズム、階。(まるで音楽のよう)
- ・そして、高い精神性(感謝、配慮、謙虚、貢献、正しく物を見る目)。

以上の重要性だと感じます。

・LWS: 毎に、同様のclosing statementを聴くという経験を繰り返す事で、徐々に、先生の表現から見える事の本质に少しずつ近づいていく。(近づいていけるだけではない、新しい想いが湧いてくる) ようになっていると感じます。

・私は、毎回、closing statementを聴き、一文一文をデクレーションがある度に、

- ・自分の一週間はどうか。
- ・後悔なく過ごしているか。
- ・次の一週間はどのように過ごすべきか。

といった事を反省する機会を与えていたのだと考えます。

closing statementの内容が、同様にあっても、自らの気強の状態、精神の状態、がよりよくなる状態に変わっていきければ、全く、異なるメッセージに聴こえる。

後悔なく学習ができた週には、温かみゆめりのある力加まらに感じますが、

自分の満足のない週は、自らを苛む、冷めた気持ちになります。

closing statementは私の学習の鏡であると同時に、イングリッシュで目指す、エレガントな英会話の到達点を意識する為には存在していると考えました。